

会 議 要 旨

会 議 名	令和7年度 第2回館山市社会教育委員会議
開 催 日	令和8年2月10日(火) 午前10時00分から
開催場所	館山市菜の花ホール 第1・2集会室
出 席 者	社会教育委員12名, 教育長, 教育部長, 事務局6名
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
傍 聴 者	0 名

【会議概要・結果等】

1. 開会

2. 教育長あいさつ

3. 議事

(1) 令和7年度社会教育・社会体育実施事業報告について

生涯学習課, 博物館, 図書館, 中央公民館, スポーツ課より令和7年度実施事業について報告。

その後, 質疑, 意見交換

(2) その他

4. 閉会

【質疑応答・意見等】

(委員) 文化芸術振興費補助金で山車や神輿の修繕を行っているが, 時期や金額等の詳細はどのようなものか。

(生涯学習課長) 文化芸術振興費補助金は, 文化庁の補助金で, 年に1度募集があり, 金額は1市町村あたり約850万円が上限である。希望があった団体に850万円を振り分ける。振り分ける金額は団体同士で話し合いの上決定するが, 概ね均等に分けることが多い。補助事業が毎年あるかどうかは国の予算によるので, 令和8年度の募集については現時点で不明である。

(委員) 周知についてはどのように行っているか。

(生涯学習課長) 市広報またはホームページで周知する。

(委員) パブリックコメントが加味された上で, 今年度末に公民館再編計画が策定されると思うが, パブリックコメントにはどのような意見があったか。再編の時期や意見反映の状況について公民館利用者から詳細な質問があるので, 現時点での状況を伺いたい。

(中央公民館長) 公民館再編のやり方としては, 10館の地区公民館と2館の学習等供用施設を市全体を7ブロックに分け, 1ブロック1施設として再配置するというものである。パブリックコメントでは, 船形地区, 館野地区, 富崎地区など, 地区公民館が無くなる地区からの意見が多かった。学校再編も相まって, 地区コミュニティや一時避難所についての懸念が多く, 職員や講座に関する公民館特有の事業については意見が少ない印象だった。現在, パブリックコメントに対する回答(案)を館山市地区公民館再編計画策定委員会に報告し, 回答を待っている状況。地区公民館再編後の施設としては, 学校再編で使用されなくなった校舎や園舎等の中で, 当面の耐用年数がある施設を利活用するため, 学校再編のスケジュールに合わせて対応していく。

(委員) 高齢者は再編後の公民館へ行くための交通手段がない。安房地域医療センターの方の講演(研修会)では, 高齢者が集まる場として, 公民館を増やすべきだという話もあった。今の考え方だと, 利用者が少なくなったら集約するという方法だが, 他の方法もあるのではないか。

(中央公民館長) その講演は私も聴講した。確かに、高齢化社会では公民館は縮小よりも多くなる方がよいのではないかという意見もある。しかし、自治体が財政的に難しいのであれば、類似施設や類似機能を活用することも考えていくべきだという話もされた。地区公民館の職員と話したところ、出張公民館のように、地区の集会所で公民館講座を開催するのもよいのではないかという話もあり、今後検討していきたい。

(委員) 館山中学校の学校体育施設の開放は実施されていないが、今後どう考えているのか。

(スポーツ課長) 近隣住民への影響を考慮して、令和8年度は見送り、令和9年度から検討する。

(委員) 市営の野球場は1か所しかない。福原有信グラウンド館山(市営市民運動場)の野球場を土曜日・日曜日に大人の団体が予約していると、子どもが使える場所がない。今後、部活動地域展開で土曜日・日曜日に学校の施設を使わなくなるのであれば、有効活用してほしい。館山市だけではなく、近隣市町村を招いて大会を行っているので、施設が1か所だけだと大会運営できない。特に来年は関東のスポーツ少年団の中学生大会を開催する。館山市内の施設だけでは大会運営できず、近隣自治体の施設も借りている。中学校の校庭が使えるれば、小中学生の活動を支援できるので、早めに開放できるよう検討してほしい。

(委員) スポーツ少年団の団員が、少子化で集まらない。今年度、スポーツ少年団の団員募集のチラシを学校に持参したところ、配布を断られた。園や小学校に周知するための支援の手段はあるか。

(スポーツ課長) 現在は各学校長の判断でチラシの配布の可否を決めている。担当課に相談してみる。また、保護者向け連絡システム「すぐーる」のアプリもあるので、配信可能か担当課と協議する。

(委員) 城山公園に生えているリュウゼツランが、子どもの目の高さほどになっていて危険だと感じる。指定管理者の塚原緑地研究所に毎年伝えており、切ってもらっているが、根を取らないと毎年生えてくる。バイモユリは対策してもらい、生えてこなくなった。また、植物の盗難も多いので、立札を立てる等、対策をしてほしい。

(生涯学習課長) 月1回程度、博物館、都市計画課、及び指定管理者で、担当者の意見交換会を開催しているので、対応を検討してもらうよう伝える。

(委員) 指定管理の期間が4年間ある。リュウゼツランを4年間放置するとかなりの高さになるので、早めに対応してほしい。

(委員) 図書館で除籍本は毎月出るのか。除籍本を受け取る時は名前を書くのか。館山駅の美化活動をしている際、駅のトイレに除籍本が3回放置されていた。忘れ物だと思い一度届けたが、除籍本だとわかった。公共の場所に捨てるのは良くない。受け取る人に一言伝えるようにしてほしい。

(図書館長) 毎週金曜日に約100~150冊除籍している。家庭の本の持ち込みもあり、ロビーでの配布や「図書館まつり」のリサイクル市で配布を行っている。受け取る人や持ち込む人に冊数を書いてもらうが、名前は書かない。廃棄方法については、注意喚起を行いたい。

(委員) 持ち込み不可の本はあるか。

(図書館長) 健全育成上、害があるものや漫画は持ち込み不可としている。

(委員) 以前は小学校が市営温水プールを利用していたが、セントラルスポーツを利用する方法に移行した際に、問題等はなかったか。

(スポーツ課長) 現在、船形小学校、那古小学校、館野小学校が水泳の授業にセントラルスポーツのプールを利用しており、令和9年度から館山小学校も利用する予定。現時点では、特に問題はない。市民利用については、市営の温水プールと比べると利用時間等の制限があるので、どうしても利用者は減少するが、昨年度12月時点では延べ632人だった利用者が、今年度は延べ930人と利用者が増え

ている。利用者の声を聞いて利便性を高めていることが影響していると思われる。市とセントラルスポーツで連携協定を結んでおり、市民がより利用できるような方策がないか協議を進めていく。

（委員）市で確保している枠は埋まっているのか。

（スポーツ課長）ほぼいっぱい状況である。コースを利用する人数として、ウォーキングは増やせるが、泳ぐ方は難しいと思う。

（委員）セントラルスポーツの営業もあるので、市の利用との兼ね合いがどのようになるか心配である。市と連携協定を結んでいるとのことだが、利用料として市も負担しているか。

（スポーツ課長）市の予算からも支出している。利用者も一部負担している。

（委員）図書館の開館時間延長で、実際にどのくらいの利用があるのか。便利だという利用者が増えれば、開館時間を延長する日が増えるのか。

（図書館回答）木曜日のみ 17 時から 19 時の 2 時間の延長で、利用者は 20～30 人程度である。木曜日に定期的に利用している方や勉強のために来館する生徒等の利用がある。

（委員）利用者がいないのに開館していると大変だと思い質問した。利用者がいるのは良いことである。

以 上